

山行報告書

日時	2018年6月2日(土)	天候	晴れ
山名	平治岳・大船山		
CL	S田	参加者	O笠・H田・Y田 (総勢4名)
(コース)	男池駐車場(6:15)～平治岳分岐～平治岳～大戸越～北大船山～段原～大船山(昼食)～段原～風穴～男池(16:15)		
(コメント)	<p>駐車場に着くと満車状態、白線をはみ出した所の隙間をやっと探して出発。最初の計画では大戸越で行く予定でしたが直接平治に登るルートがヤママップに載っていたので直登することになった。登山道は石もなく登りやすかったが傾斜(35度～45度)がきつくえんえんと続いており、別の登山者も無く休みを取りながらゆっくり登った。</p> <p>大木の中を進み稜線らしい小木の中を進むと人々の声が聞こえやっと狭い平治の頂上に立つ、そこは人人であられんばかりだったが下を見るとミヤマキリシマの群落がピンク色に染まり天気も良く素晴らしい風景でした。しばらく写真を撮りながらその風景に身を置いているとY田さんが新人のT田さんを発見して話こんでいたが私たちはT田さんとはきずかず後で分かってビックリ。平治を後に大戸越から北大船山を目指す稜線にでると涼しい風の中遠くの平治が桃色に染まった風情もまたよかった。北大船～大勢の人で満杯の段原～大船山で昼食。そこで段原から風穴経由で下山することになった。段原から背の高さもあるミヤマキリシマの樹林帯を藪漕ぎ状態で進み大きな火口を經由して風穴を目指した。大きな火口の中はミヤマキリシマ群が枯れて茶色になっていて何が原因か分からないとの事。火口から下りになると急坂が続き石がごつごつして疲れがピークになっていたのを足で滑らせないか神経を使ってやっと風穴到着。桃色風景から新道経験といい山行でした。(記 S田)</p>		
費用概算	(交通費/人) (その他/人)		

